

「見える化」に気づくとき

パン職人として働くビーさんは、毎朝まだ暗いうちから店に立ちます。発酵の温度や時間は、わずかに違うだけで仕上がりが変わります。

ある日、忙しさの中で確認を省こうとした瞬間、休業時代に言われた言葉を思い出しました。「**小さな手抜きが、大きな信用を失う**」。毎日繰り返す作業ほど、「慣れ」という心のゆるみが生まれます。しかし、食べる人の健康や安心を支える仕事に妥協は許されません。材料の計量をやり直し、焼き上がりを何度も確かめる。その「もう一度」が店の信頼を守ります。

本日から十五日までは、「春の全国交通安全運動」が行われています。道路に立つ一人一人の判断も同じです。「これくらい大丈夫」という油断が、取り返しのでない結果を招くことがあります。**見えない心のゆるみこそが、本当の危険**です。

自分の行動は、自分だけのものではありません。家族や友人、地域の人々の安心につながっています。だからこそ、「確認」と「思いやり」を忘れずに、日々の一歩を大切にしていきたいと思います。

今日の言霊…心の緩み戒めよ

毎日の生活の中では、同じことを繰り返すうちに注意が弱くなることがあります。けれども、その小さな油断が大きな失敗や事故につながることを忘れてはいけません。

パン作りの場面を例に、**見えにくい気持ちのゆるみが結果を左右**することを示しました。決められた手順を守り、もう一度確か



める姿勢が、周囲の安心を支えます。さらに「春の全国交通安全運動」に触れ、自分の行動が社会全体の安全と結び付いていることを伝えました。一人の判断が多くの人々の未来に影響します。だからこそ、慣れに流されず、責任ある行動を心がける大切さを学んでほしいと願っています。そしてその意識は、家庭や学校での過ごし方にもつながります。日々の小さな選択を大切にする姿勢こそが、自分自身の成長を支えます。**気持ちを整え直す勇気を持ち続けることが重要**です。

【今回の学び】⇒小さな確認が大きな信頼を守る！

「見える化」に気づくとき

パン職人として働くビーさんは、毎朝まだ暗いうちから店に立ちます。発酵の温度や時間は、わずかに違うだけで仕上がりが変わります。

ある日、忙しさの中で確認を省こうとした瞬間、休業時代に言われた言葉を思い出しました。「小さな手抜きが、大きな信用を失う」。毎日繰り返す作業ほど、「慣れ」という心のゆるみが生まれます。しかし、食べる人の健康や安心を支える仕事に妥協は許されません。材料の計量をやり直し、焼き上がりを何度も確かめる。その「もう一度」が店の信頼を守ります。

本日から十五日までは、「春の全国交通安全運動」が行われています。道路に立つ一人一人の判断も同じです。「これくらい大丈夫」という油断が、取り返しのでない結果を招くことがあります。見えない心のゆるみこそが、**本当の危険**です。

自分の行動は、自分だけのものではありません。家族や友人、地域の人々の安心につながっています。だからこそ、「確認」と「思いやり」を忘れずに、日々の一歩を大切にしていきたいと思います。

今日の言葉…心の緩み戒めよ

★問題一（語句の意味） 本文における「見える化」の意味として最も適切なものはどれか。

- ア 作業の手順や状況を目で確認できる形にすること
- イ 結果だけを重視し、過程を省略すること
- ウ 他人に任せて自分は関与しないこと

エ 慣れた作業を自動的に行うこと

★問題二（内容理解） 本文のビーさんの行動から学べることで最も適切なものはどれか。

- ア 忙しいときは確認を省いて効率を優先すること
- イ 小さな手抜きでも、信頼を損なう可能性があること
- ウ 経験があれば、作業の確認は不要であること
- エ 材料の計量は一度で十分であること

★問題三（内容理解） 本文の交通安全運動の例が示す教訓として正しいものはどれか。

- ア 道路の判断は個人だけの問題である
- イ 油断は取り返しのでない結果を招く
- ウ 慣れた行動は危険を回避できる

エ 安全運動期間中のみ注意すればよい

★問題四（内容理解） 本文で筆者が大切にしたいと述べている行動はどれか。

- ア 効率を優先して作業を早く終わらせること
- イ 自分の行動の影響を意識し、確認と思いやりを持つこと
- ウ 忙しいときは他人に任せること

エ 結果だけを重視して過程は省くこと

問題五（記述） 本文の内容に基づき、日々の行動で意識すべきことを四十文字で答えよ。

【模範解答】

★問題一 解答 ア

○解説④ 見える化とは作業や状況を目に見える形で確認することで油断や手抜きを防ぐ方法である。

★問題二 解答 イ

○解説④ ビーさんの経験から、小さな手抜きでも信用を失うことがあり、確認を怠らない大切さを示している。

★問題三 解答 イ

○解説④ 交通安全運動の例では、油断や心のゆるみが重大事故につながるため日々の注意が重要であると説かれている。

★問題四 解答 イ

解説④ 筆者は自分の行動が周囲に影響することを意識し、確認と相手への思いやりを持つ行動を勧めている。

★問題五 模範解答

確認と思いやりを忘れず毎日の行動を大切に

○解説④ 本文は日々の行動が周囲の安心に直結するため、確認と他者への思いやりを常に意識する重要性を説く

毎日の生活の中では、同じことを繰り返すうちに注意が弱くなることがあります。けれども、その小さな油断が大きな失敗や事故につながることを忘れてはいけません。

パン作りの場面を例に、**見えにくい気持ちのゆるみが結果を左右**することを示しました。決められた手順を守り、もう一度確か



める姿勢が、周囲の安心を支えます。さらに「春の全国交通安全運動」に触れ、自分の行動が社会全体の安全と結び付いていることを伝えました。一人の判断が多くの人々の未来に影響します。だからこそ、慣れに流されず、責任ある行動を心がける大切さを学んでほしいと願っています。そしてその意識は、家庭や学校での過ごし方にもつながります。日々の小さな選択を大切にする姿勢こそが、自分自身の成長を支えます。**気持ちを整え直す勇気を持ち続けることが重要**です。

【今回の学び】⇒小さな確認が大きな信頼を守る！